

東京都の福祉保健行政への意見・要望等（自由意見）

東京都の福祉保健行政に対する意見や要望等について、自由に書いてもらったところ、798人（「特になし」は除く。）の要望や意見が寄せられた。

内容は極めて多岐にわたっており、紙面の都合上全てを掲載することはできないが、意見の趣旨を損なわないように配慮しながら意見をまとめ、掲載した。

内 容	件数
1 家族	1
2 医療・健康	57
医療費	19
医療制度の充実・改善	18
病院の充実・改善	5
健康づくり・検診の充実	10
その他	5
3 介護サービス・介護保険制度	181
介護サービスの充実	66
介護保険料	47
申請方法・要介護認定の改善	13
介護予防の推進	10
介護職員の待遇改善	20
介護者に対する支援など	9
その他	16
4 認知症・成年後見制度	9
認知症について	7
成年後見制度について	2

5 住まい	93
高齢者福祉施設・高齢者向け住宅の充実	70
公営賃貸住宅への入居希望	17
家賃が高い	3
その他	3
6 就業・経済	146
就業	18
社会保障制度（年金等）の充実・改善	76
税金	36
その他	16
7 情報提供・社会参加など	102
情報提供	50
社会参加	42
心配ごと	10
8 高齢者に対する必要な施策や支援	217
都の福祉保健施策の充実・改善	50
高齢者施策のあり方について	23
子供・若者への教育のあり方について、若い人への支援について	43
治安・防犯・防災対策の充実	15
まちづくり（バリアフリー等）	31
シルバーパス	27
その他	28
9 その他	143
調査内容・調査票などについての意見	84
その他	59
合 計	949

※ お一人で複数の内容についてご意見・要望を記入いただいた場合は、内容ごとに集計している。

主な要望・意見は以下のとおりである。

1 家族

- ・ 自分が死んだ後の息子のことが心配。

2 医療・健康

○ 医療費

- ・ 後期高齢者の保険料が高すぎるので安くしてほしい。老人ホームをたくさん作ってほしい。保育園の数を増やしてほしい。
- ・ 血圧が高いので病院通いをしているが、医療費が高い。わずかな年金では大変。どんどん年金も下げられ、これからの老人はどう生活できるのかと心配。

○ その他

- ・ 65才高齢者、75才後期高齢者という呼び方がとてもいや。65才で介護保険証が届く必要はないと思う。
- ・ 現在、妻は認知症で脚も不自由で要介護4と認定されデイサービスへ通所しておりますが、常に健康状態に不安を抱えながら介護をしております。医師による巡回訪問診療制度の充実を図って頂きたい。

3 介護サービス・介護保険制度

○ 介護サービスの充実、介護職員の待遇改善

- ・ 週4回デイケアサービスに通っていますが、送迎時間が朝9～10時／夕方4時～5時半と介護している同居家族が介護離職せざるを得ない状況です。子育て同様、朝早くから夕方／夜まで預けられるサービスがあれば介護者が仕事に復帰出来ると思います。
- ・ 娘がおらずお金もないので（息子はいるが）特別養護老人ホームに入るしかない。2000人待ちとか聞くのでとても心配。老人の将来の不安が解消できるような様々な政策を希望する。

- ・ 老後、子世帯には世話になれないのが現状です（経済的、物理的に）。特養老人ホームの増設を願います。介護に携わる方々の待遇を改善して欲しいと思います。今後増々人材が必要になってくる状況なのに、離職率の高いことは労働環境が原因ではないかと思うのですが。
- ・ 特養をもっと増やしてほしい。ヘルパーなどの賃金を上げてほしい。
- ・ 養護老人ホームの充実と入りやすくしてほしい。認知症を介護していると切実。事態が非常に深刻になってくるので・・・やった人でないと理解されない深刻な気分になってしまう（同じ状況の方と話す事で気分が楽になって、またがんばれる）。必要な時期にすんなり入居出来る特別養護老人ホームがあれば介護者は病にたおれる事もなく、社会の経費削減にもなるのでは・・・！！（介護者が病にたおれてから預かってくれても元に戻れないので）
- ・ 介護保険を払っているのに特養老人ホームに入れないのは何故か？
老人の事も大事だが保育園の充実を図って欲しい。兄弟でも同じ保育園に入れないと聞く。
- ・ まだまだ支援が不足だと思います。特別養護老人ホームには待たずに入所できるように建設を促進してください。シルバーパスは所得の金額に関係なく、ある年齢になったら誰もがもらえる様にして欲しいです。過去や現在税金をたくさん納めている人こそ優遇すべきことのように思えます。
- ・ 現在、配偶者との二人暮らしですが、今、一番望む事は介護付住宅の充実です。有料老人ホームやサービス付高齢者住宅は経済的に難しいです。したがって特養ホームの充実を力を入れて欲しいと思います。個室だけでなく大部屋（6人程度）を増やし、待機待ちの人を救ってください。この調査は調査項目が多いので、聞き取り調査は向かないのではないかと思います。
- ・ 医療機関は、病気になるとすぐに入院できるが介護施設は要介護になってもすぐに入所できない。待つことなく即入所できる環境が整っていればぎりぎりまで自宅で頑張る事ができる。
- ・ 高齢化時代の介護福祉について一番の問題は従事者の報酬の低さです。これを何とかしないとますます人材確保は難しくなり、立ち行かなくなっていくでしょう。国と共に東京都もこの点を第一に考えていただきたいものです。介護業者の指導、監督をきっちりとやっていただきたい。

- ・ 高齢になると子供に負担を掛けられないので行政の力で介護など生活を頼るようになると思う。介護士の方の給料など高くすることで安心して楽しい老人ホームになることにつながる。老人介護、自宅での介護、家族での介護はとても大変であることを理解して欲しい。

○ 介護保険料

- ・ 介護保険をかけているのに使わないで亡くなっていく人が沢山いる。家族にプラスすることは出来ないのか？
- ・ 介護保険料の負担が大きくなっているので介護保険を使っていない人には何らかの還付をして欲しい。生活保護の人のほうがぜいたくをしている。もう少し考えて欲しい。今後の生活のために介護のお世話にならないようにバリアフリーにしたり、自分達が暮らしやすいように改修している。
- ・ 介護保険料が年金から引かれている。自分は介護もまだ受けてないのに。ますます年金は少なくなっていく。
- ・ 介護保険を払うだけの元気な人には税金を戻すなり保険料を安くしてほしい。元気な人はそれなりに努力している。なんでも行政に頼ろうとするのは問題。

○ 申請方法・要介護認定の改善

- ・ 介護保険料が天引きされているがいざ使うときにはいろいろ手続きが大変と聞いている。もっと簡単に使えるようにしてほしい。
- ・ 介護認定者の訪問があった時患者がいつもより2倍は元気になってしまう。普段の様子を見てもらうのにどうにかならないものでしょうか。

○ 介護予防の推進

- ・ 介護保険料を特別徴収している一方、介護を受けていない老人（私は84才）に対して健康維持の為の支援をしてはどうか。例えば要支援とか要介護にならない様に健康維持の為にスポーツクラブ等に行っている老人に対し支援をしてはどうか。

- ・ 集会所で運動をやってほしい。テレビの健康番組でよくやっている地域でみんなが集まって長寿のため寝たきりにならないための体操をやっているのをよく見るが、この地域でもやってくれるとうれしい。ここは特に高齢者が多いので。

○ 介護者に対する支援など

- ・ 仕事をしていて介護をする人に何らかの手助けをしてあげてほしい。仕事をやめて介護に入っても収入もなく共倒れになってしまうので。
- ・ 介護者（家族）の話し相手が欲しい。老々介護の大変さを聞いて欲しい。

4 認知症・成年後見制度

○ 認知症について

- ・ （介護の仕事をして思ったこと、気が付いたことです。）現場の職員の方が認知症について「知らない」、「分からない」ことが多くて不安になります。
- ・ まだ介護認定までは至らないほどの軽度の認知症の人達が（自分では気づいてない）独居で話し相手が居ない等の人が気軽に集まれる時間や決まりもなく好きな時に立ち寄れる様な居場所設備を作って頂きたいと思います。

5 住まい

○ 高齢者福祉施設・高齢者向け住宅の充実

- ・ 年金で入れる安い老人ホームをたくさん作ってほしいです。
- ・ 老人向け住宅の夫婦2人部屋を増加してもらいたい。色々見学したがほとんどない。その為、2戸確保しないとだめ。2人で住める住宅をお願いしたい。
- ・ 既存の建物、学校や空き家等利用して老人施設の建築に使用した方が効率が良いと思います。
- ・ 介護が必要になったら低所得でも入居出来、介護等受けられる施設が出来る事を願っています。空き家、空き校舎等で出来るのではと思いますが。

- ・ 有料老人ホームの中に入居した人がホームの中の本人が出来る仕事の手伝いをし、その働いた分を入所費用から差し引く制度を作してほしい（何もしないと余計に認知になりそうだから予防の為に）。高齢者用シェアハウスを作してほしい。
- ・ 動けなくなったときすぐ入所出来るような施設がほしい。
- ・ 高齢者向けの住宅を安価な賃貸で増やしてほしい。
- ・ 老後の最大の懸念は国民年金で生活出来るかどうかということです。特に住居の確保は最大の心配事です。公営住宅の充実又は、住宅補助を希望します。
- ・ オリンピックの施設に膨大な資金を使うなら、その一部でも老人用の施設の充実に使って欲しい。オリンピックは競技を争う場で施設を競争するところではない。

6 就業・経済

○ 就業

- ・ ハローワークを通じて障害者センターへ行った。ボランティアあれども就職はナシ。就職したい。
- ・ 高齢者の貧困問題。シルバーセンターに行っても仕事がなかなか無い。元気で幸せな生活するためにも雇用の充実。人と人の集まれる機会と場所が必要。情報発信ボランティア、地域のつながりを大切。元気なうちに先々の設計、計画をすることが大切なので行政がもっと現在だけでなく10年、20年後の日本の福祉に対する考えを聴かせてほしい。そして自分達がどのような準備心構えが必要なのか知りたい。若者の雇用問題を一番気にしている。

○ 社会保障制度（年金等）の充実・改善

- ・ 年金で生活できるようにしてほしい。年金で介護施設に入れるようにしてもらいたい（年金の金額で）。
- ・ 年金は増えないのに税金ばかり上がって生活が苦しくなる。どうにかならないのか。

- ・ 生活保護受給者の方が豊かな生活をしている。腑に落ちない。せめて健康保険料は徴収しても良いのではないか。生活保護者の生活実態を調べて欲しい。国民年金受給者の方が貧しい生活だと思う。
- ・ 介護年金医療など社会保障を充実させ安心して生活出来る様にしてほしい。
- ・ 東京都への意見となるかはわからないが、常に不満に感じていることがある。生活保護の制度について。病気などで働けない人が生活を受けるのは当然。But 自分と同程度の人が生保を受け税金も払わず医療費も無料。自分のパート代より多い生保費を受けている人がいることを納得できない。生保の支給が悪用されているニュースもよくみる。支給するからにはその後の管理もしっかりしてほしい。

○ 税金

- ・ 税金の下手な使い方をしないでほしい。若い人が将来が安心なようにしてほしい。
- ・ 福祉に税金かかりすぎ。自分の事は自分で若いうちに自立して老後にそなえなさい！！国が老人でつぶれる。

7 情報提供・社会参加

○ 情報提供

- ・ 高齢者が活動するための情報がほしい。
- ・ お知らせ等の文面が理解しづらい。もっとわかり易くお願いします。他の行政のお知らせ等（福祉保健局ではない）。
- ・ 高齢者が住みやすい社会にしてほしい。インターネット普及により高齢者は不便になっている。窓口に行っても対応が悪い（高齢者に対して会話が早い）。特養を増やしてほしい。
- ・ 行政のシステムは私達には理解していない所あるかもしれませんが、わかりやすく説明してほしい。あっち行けこっち行け言われても歩くのもしんどいのに…。もっと手続きなど簡単に出来ないでしょうか。

- ・ 福祉行政について具体的にどんな援助があるのかもっとアピールしてほしい。困難な時、どこに支援をもとめたらいいかわからない。相談できる窓口をわかりやすくしてほしい。
- ・ 何でもインターネット、ホームページを見て下さいは老人には酷。使えない人はバカみたいだと思われている気がする。情報を得たい時は「ホームページをご覧ください」と言われると知りたい情報が得られない。老人をばかにしている。何でもインターネット、インターネットと言いながら、このような調査の個人訪問は矛盾を感じる。マイナンバー制度も反対。一部の企業の利益に通じるのでは…。

○ 社会参加

- ・ 自宅から離れた所に心を休めることができる場所があったら利用したい。
- ・ 年寄りが多いので集まれる場所を作ったり子供達と交流する場があればよい。隣り近所は年寄りばかり、以前はよく交流があったが皆家から出なくなった。家に引きこもらないような何か興味のわくような外で楽しめる所を作って欲しい。
- ・ 高齢者の集まる場所があればいい。費用がかからず。地域のコミュニケーションの場があればいいと思う。
- ・ 児童と接触できる場所を提供し、放課後の学習指導や工作など、一緒に行って喜びを分かち合える社会参加型（老若間の）の場づくりをすることにより、高齢者の意識も豊かになると思います。また、高齢者と子供の共同のもと、地域起こしの催しなどを行うことにより、より開かれた活力のある地域ができるものと思います。

8 高齢者に対する必要な施策や支援

○ 都の福祉保健政策の充実・改善

- ・ 1人暮らしの人に援助をしてもらいたい。特別老人ホームを数多く。
- ・ 問50 行政への要望に関しては切実な事であり、選ぶのは切りがありませんでした。問18 利用したいサービスに関しても同じ気持ちでした。今現在の自分の状況での意見でございます。

- ・ 地方の方が福祉が行き届いているように思う。都はもっと弱者に対するの援助、補助を積極的にしてほしい。年を重ねてきて思うがこの国はどんどん年寄りの生活を厳しくしている。弱者に配慮した行政を希望したい。
- ・ 高齢者が年々増える時代になって東京都の福祉保健行政も多岐に渡り施策を実行するのも大変にご苦労が多いこととお察し致します。どうか施策も優先順位に従って着実に一つひとつ実行に移し成果を挙げていただくことを願っております。また、高福祉、高負担の昨今ですが、高齢者でも健康で元気な方には週に数日でも働く機会を与えてくれるような労働環境を民間会社などの協力助力を得て実現できればと願っております。
- ・ 問50の内容すべて必要とするものです。施策、支援・・・等々内容充実を希望します（紙上の空論にならないよう）。反面、高齢者にとっては出来ることは可能な限り自分のことは自分でする精神でいたいと思います。

○ 高齢者施策のあり方について

- ・ 生きがい、生きる力を与えるような施策が必要。
- ・ 高齢者が安心して生活できる様にしてほしい。
- ・ 私は家族や大勢の友人達がいるとても楽しい毎日ですが1人暮らしの方をもう少し国で見てほしい。高齢者をねらう犯罪者をもう少し考えてほしい。
- ・ 孤独死に対する対策を考えて欲しい。
- ・ 介護が必要になったとき家族に頼らず全部行政が行うようになることが望ましいと思います。私は家族（娘1人）にしてもらいたいとは思いません。負担をかけたくないのです。
- ・ 収入の差を考慮しての行政を切望します。収入、貯金の少ない我々世帯は現在の仕事、年金の収入を考えると、老後をどうする…と日々夜々不安です。

○ 子供・若者への教育のあり方について、若い人への支援について

- ・ 高齢者への福祉対策と少子化対策のバランスを考えながら進めていただきたい。

- ・ 老人が多くなるが、若い人への配慮もほしい。子供を持って働ける社会にして下さい。日本人が少なくなってしまうことが心配です。
- ・ 高齢者は自立して生きていくべき。軽度の障害は高齢である以上やむを得ない。社会保障費を使いすぎるのは問題。若者を支援すべきと思う。
- ・ 高齢者ばかり力を入れないで若者を育てる社会にしてもらいたい。ちゃんと働いて子育てが安心してできるように願います。

9 その他

○ 調査関係

- ・ データを利用して少しでも良い社会にしてください。無駄のないように。
- ・ on line でも解答できるようにしてほしい。
- ・ この様な調査をしても何も変わらないので大切なお金を本物の福祉そのものに使ったほうがよいのでは。

